

三豊総合病院だより
Mitoyo
General
Hospital



2016
80

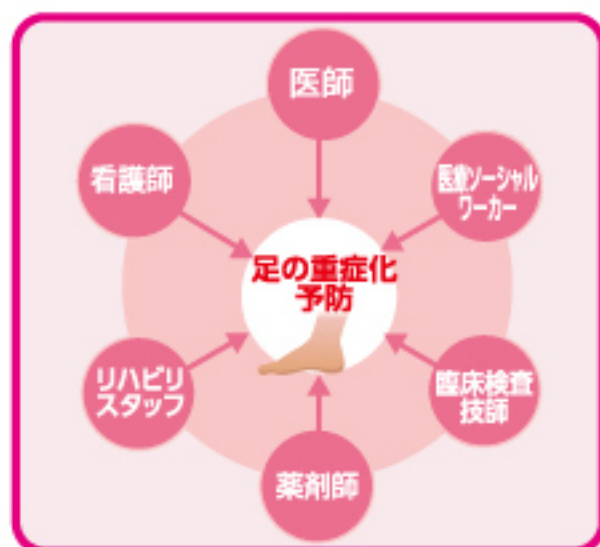
発行 ● 三豊総合病院
発行人 ● 安東正晴

自分の足で歩き続けるためのサポート 足の重症化予防の専門チームが発足しました！



糖尿病や腎臓病、脳卒中、心筋梗塞など、耳にすることも多いこの病気たちが、じつは“足”に症状が出ることをご存知でしょうか？ これらの病気等が原因となって足の血管が詰まると「かしへいそくせいどうみやくこうかしょう下肢閉塞性動脈硬化症」となり、重症化すれば足を切断しなければならない場合もあります。

そこで、近年増えつつある足の重症化対策として、西讃・中讃・四国中央地域の医療ネットワークを築くための「**下肢救済チーム**」が9月に発足。さまざまな医療職スタッフが、予防や発症後の適切な治療・ケアについて情報を共有し、地域のみなさまのサポートを行います。



11月11日に 第1回目の合同研修会を開催



3地域の医療職スタッフ86名が集まり、研修会を行いました。会では神戸大学医学部附属病院 形成外科教授・寺師先生による「糖尿病患者の歩行を守る」の講演がありました。

エリア内で同じレベルのサポートが行えるよう、必要時にはより専門性の高い施設に紹介を行うなど、ネットワークの強化に取り組みます。また、今後も継続した研修会の開催を計画しています。



歩くと足が痛い、足が冷たい、足に傷ができて治らない…

このような足の症状が気になる方は、予防・治療についてご相談ください

内科外来(担当：安藤、小西) **看護外来**(担当：政田)

血液透析をされている方は、**腎センタースタッフ**まで



12月1日は開院記念日 ✨

三豊総合病院は**65歳**になりました！

当日は、開院記念式典として講師を招いた講演会を行い、夕方からは「イルミネーション点灯式・中学生による音楽会」を開催しました。



今年度の音楽会は豊浜中学校 吹奏楽部のみなさんが演奏を披露してくれました



職員が病院歌などを合唱しました



院内保育施設「わたっ子保育園」の子どもたちも登場！

当院と同じ12月1日、しかも総合病院となった年の昭和38年に誕生した曲「明日があるさ」も記念に演奏してくれました♪



点灯式を行い、毎年恒例のイルミネーションが輝きはじめました

イルミネーション情報

期 間：1月31日(火)まで

時 間：日没(17時頃)～21時まで

場 所：南棟くつろぎスペース前中庭

電球数：約6000個

※ レストラン横ウッドデッキテラスも点灯しています

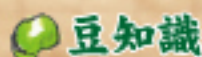
～ この機会に、当院の歴史を少しご紹介します ～

生い立ち

「三豊第一病院」として、昭和26年に7ヵ町村(当時の豊浜町・和田村・大野原村・五郷村・紀伊村・萩原村・柞田村)の組合立病院として開設。

当時は…**内科・外科・産婦人科・放射線科**の4科でした！

昭和34年に「総合病院 三豊第一病院」となり、その後さらに施設が充実した**昭和38年に「三豊総合病院」と**いう名前になり、現在に至ります。



病院の南出入口前には「三豊第一病院」のプレートが残っています。当時の構造物として唯一現存する貴重なもの！

便が細くなる・血が付く…そんな症状ありませんか？

もしかして **大腸がん** かも？



●それってどんな病気？

現在、日本人の死因第1位は、がんを含む「悪性新生物」です。大腸がんは近年増加傾向にあり、死亡者数は肺がんに次いで第2位となっています。特に女性では、平成15年以降1位をキープしているほど多い病気です。



●どんな症状？

大腸がんに限らず、**早期がんの特徴は「症状がないこと」**で、**定期的な検診がとても大切です**。ある程度進行してきた場合に、便が細くなる・便に血が付くなどの症状が現れてきます。しかし、腸が完全に詰まってしまう「腸閉塞」状態となるまで気付かれないこともあり、注意が必要です。

地域のみなさんへ

先に述べた通り、症状が出て病気が見つかった場合、すでに進行がんであることが多いのが「がん」の特徴です。しかし、特に大腸がんの場合、治療の進歩もあり、**進行がんでも適切な治療を行えば完治も期待できる病気**です。ご不安もあるかと思いますが、気になる症状がある場合には、**早め到大腸カメラを受けてみましょう**。

医療関係者の方へ

大腸がん治療については、当院でも、低侵襲治療としての「**腹腔鏡下手術**」、StageⅣ症例に対する化学療法や放射線治療も併用した「**集学的治療**」も積極的に行っています。どのような症例でも誠実に対応させていただきます。いつでもご紹介ください。



外科
医長 **えんどう いずる**
遠藤 出

Profile

山形県出身
2001年
自治医科大学卒業
2010年より
当院に勤務

03

私にご相談ください！

▶ 当院へ赴任前は

自治医科大学の卒業であり、赴任前は主にへき地で外科診療に従事してきました。赴任後、2012年に全国2位の大腸がん手術症例数を誇る静岡県立静岡がんセンターで、主に大腸がんの腹腔鏡下手術について研修しました。皆さまの診療に携わりながら、安全面を第一に留意しつつ、技術の向上にも励んでいます。

専門分野 ▶ 消化器外科・一般外科全般

資格 ▶ 日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医

外来担当 ▶ 水曜午後、その他随時

がん患者・家族情報交換会 たんぽぽ会 をご存知ですか？

「たんぽぽ会」は、がん治療やケアについて情報発信し、また患者さん・ご家族と医療職の情報交換の場として3ヵ月に1回開催しています。

会では、講演と交流会を行っています。参加者からは「知らなかった知識を得られてとても参考になった」、「同じ不安を抱えている方がいて、安心した」などの声も聞かれます。少人数で医療職*にすぐに悩みを聞いてもらうことができ、話しやすい雰囲気*の会です。

当院で治療を受けている方だけでなく、がんに興味のある方など、どなたでも参加できます。事前の申し込み・参加費は不要ですので、ぜひご参加ください。

詳しくは、「がん相談支援センター」までお問い合わせください。

今回は平成29年2月14日(火) 14時から「抗がん剤治療について」

担当：がん化学療法認定看護師 伊加 由美 です。

医療職*…医師、認定看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、臨床心理士 など

福祉ふれあいバザーを開催しました

11月18日(金)に三豊総合病院と、障がい者福祉サービス事業所とが共同して「福祉ふれあいバザー」を行いました。

3回目となる今回は、6事業所が参加して、利用者さんが丹精込めて作り育てた手芸品やパン、お菓子、お花などがたくさん並び、来られた方もじっくりと商品を選んでいました。

会場はたくさんの方でにぎわい、利用者さんたちも販売を通して、来院された方々とコミュニケーションを楽しめる時間にもなりました。

参加施設 やまもも、ぶちふらわあ、丸山作業所、はたらーく、ウィズ、NPO法人ひまわり生活介護ぽかぽか



リハビリテーション科 今月の作品

トイレットペーパーホルダー

酸素吸入をされている70代の女性患者さんが、体力回復のため座って作成しました。元々手芸が趣味だった方で、毛糸を編んでかわいい人形型のホルダーができました。

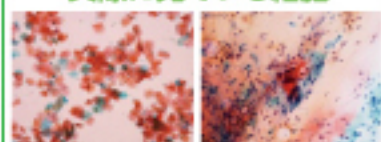


帽子を取ると、
トイレットペーパーが
出てきます♪

あなたの街の専門家 エキスパートスタッフ

Vol.
3むしもと いっぺい
虫本 一平

実際に見ている細胞



(正常例) (悪性例)
子宮頸がん検診の細胞診標本
中央の大きな細胞が、がん細胞

細胞検査士としての今後

現在、日本人の2人に1人は一生のうち一度「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなると言われています。細胞検査士は細胞をさまざまな方法で調べ、「がん」の早期発見と正確な診断に役立つことで、「がん」で亡くなる人が1人でも少なくなるよう貢献できることを願い、業務に取り組んでいます。

第3回目は…
がん細胞発見に欠かせない職業

細胞検査士をご紹介します

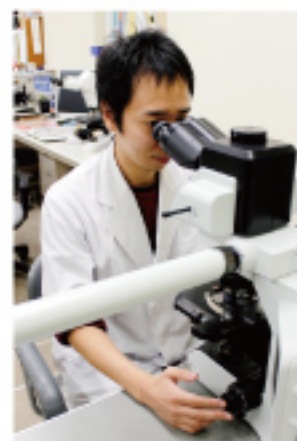
○ 細胞検査士とは

「細胞検査士」という職業をご存じでしょうか。聞きなれない方も多いと思いますが、世界中で行われている仕事です。日本では約6,000人が学会認定の細胞検査士資格を持っています。これは日本臨床細胞学会が認定する資格で、試験は毎年1回(一次・二次試験)が行われ、最終的な試験合格率の全国平均は毎年約25%です。当院では3名の細胞検査士が業務を行っています。

具体的な仕事内容

「がん細胞」は細胞検査士がみつけています！肺がんや膀胱がんでは、痰や尿の中にがん細胞が混じることがあります。この痰や尿を顕微鏡で調べてがん細胞があるかどうかを判断するのが細胞診(細胞診断)です。その他、子宮がん発見のための子宮がん検診や、乳がん・甲状腺がん発見のための穿刺吸引細胞診*を行っています。

*「しこり」に直接注射針を刺し込み、吸い取った細胞を顕微鏡で調べる検査



外来診察予定が変更になりました

(平成 28 年 12 月 1 日現在)

◆ 内科

診察室	月	火	水	木	金	備 考
午前 84	須藤		守屋	米井		

◆ 耳鼻咽喉科

診察室	月	火	水	木	金	備 考
午前 51 52	手術	福村	岸野(初診)	福村 岸野	岸野	

平成29年1月より、耳鼻咽喉科の体制が変更となります

新しい乳線装置マンモグラフィを 3月に導入します！

新装置は最新の技術を搭載し、3D画像に対応しています。

GOOD!



このように変わります♪

- ◎ 異常が見えにくい高濃度乳腺の方も、3D画像では異常を発見しやすい
- ◎ 画質も向上し、より精度が高い画像を提供

この機会に、みなさんも乳がん検診をうけてみませんか？

2月発行の「こころ」81号にて、さらに詳しくご紹介します！



三豊総合病院 講座・イベント予定表

12月

- 7日(水) 10時～ 男性の調理実習
- 8日(木) 18時～ 夜間糖尿病教室
- 9日(金) 10時～ 食べて治してハッピーライフ(調理実習)
- 15日(木) 10時30分～ 腎臓病教室(調理実習)
- 16日(金) 14時～ ボランティアピアノ演奏
- 21日(水) 13時30分～ みとよサブリ
「心不全ってどんな病気？」
- 28日(水) 午後休診
- 29日(木)～1月3日(火) 休診

1月

- 4日(水) 通常診療開始
- 18日(水) 13時30分～ みとよサブリ
「地域で見守る認知症」
- 19日(木) 15時30分～ 腎臓病教室
- 26日(木) 14時～ 肝臓病教室

※ 都合により変更する場合があります



参加ご希望の方は
お気軽にお問い合わせください

栄養管理科がお届け 季節をもっとおいしく！

今月の簡単レシピ

材料(4人分)

- 水菜…160g かぶ…80g 桜えび…12g
ドレッシング
 { オリーブオイル…大さじ2
 レモン汁…小さじ4 塩…小さじ1/4
 砂糖…小さじ1 白いりごま…小さじ2

作り方

- ① 水菜は4cmの長さに切り、かぶは皮をむいて薄くいちょう切りにし塩もみしておく
- ② フライパンに桜えびを入れ、弱火にかけて香ばしく炒り、冷ましておく
- ③ ドレッシングの材料を混ぜ合わせる
- ④ ①②を器に盛り、③をかけて完成！

レモンが黄色く色づき旬を迎えます 桜えびと水菜のサラダ



1人分
エネルギー：95kcal
塩 分：0.6g

豆知識

レモンのビタミンCには、体の酸化を抑える“抗酸化作用”があります。また酸味成分のクエン酸は代謝を上げて、血流や疲労回復に働きかけます。

ポイント

11月から12月にかけて、レモンは緑から黄色に変わり、旬を迎えます。レモン果汁の酸味が気になる方は、砂糖などの甘味をプラスして毎日少しずつレモンを取り入れてみましょう。